

令和2年度 養老町行財政改革推進審議会（第1回）議事録

日 時：令和3年2月15日（月） 10時00分～
場 所：養老町役場 3階第1会議室

【事務局】

皆さん、こんにちは。

本日は、ご多用中にも関わらず、「養老町行財政改革推進審議会」にご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

会議に先立ちまして、町民憲章の朗唱をお願いしたいと思います。恐れいりますが、ご起立をお願いいたします。

－「町民憲章」の朗唱－

【事務局】

ありがとうございました。ご着席ください。申し遅れましたが、私は、総務部長兼企画政策課長の松岡と申します。どうぞ宜しくお願い致します。審議会の会長が決まるまでの間、進行を務めさせていただきます。

本来でしたら、委員の一人おひとりに委嘱状をお渡しするのが本意ではございますが、お手元に配布させていただいております。何卒、ご了承をいただきたいと思っております。

本日は、9名の委員様のうち、8名の委員様方にご出席をいただいております。

養老町行財政改革推進審議会設置条例第7条第2項に「審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない」と規定されていることから、本日の審議会は成立していることをご報告させていただきます。

まず、はじめに、大橋孝養老町長よりご挨拶を申し上げます。

【町長】

あらためまして、みなさん、こんにちは。

本日は、大変ご多用の中、令和2年度第1回養老町行財政改革推進審議にご出席賜り、誠にありがとうございます。

昨年度は、公共施設の維持管理について諮問をさせていただき、多くのご意見を頂戴しました。本日は、特に町民プールの方向性について、ご意見を賜りたいと考えております。

町民プールは、平成10年にスポーツを通じて町民の心身の健全な発達と、明るく豊かな町民生活の形成に寄与することを目的に建設されました。建設後、20年以上にわたり多くの方に愛され、利用されてまいりましたが、施設の老朽化に伴う修繕費の増加や、健康志向の高まりによる民間参入などもあり、今後の方向性について、特命事項推進チームを中心に検討してまいりました。

本町を取り巻く環境は人口減少・少子高齢化など非常に厳しい局面を迎えており、持続可能で着実な行政運営のため、抜本的な行財政改革は必要不可欠であります。

各方面・分野でご活躍の委員の皆様には、様々な視点からご意見・ご助言をいただくとともに、ご審議いただきますようお願いし、私からの挨拶とさせていただきます。本日は、よろしく願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

本日ご出席を賜りました委員の皆様から一言ずつ頂戴するのが本意ではございますが、お手元に配布しております委員名簿にてかえさせていただきますと存じます。

次に、お手元に配布させていただきました資料のご確認をお願いいたします。

はじめに、本日の会議次第、裏面に本審議会の委員の名簿がございます。続いて、資料1として、「平成30年度決算 養老町財務書類4表の公表について」、資料2として、「第2次養老町行政経営改革プラン取組状況表」、町民プールに関する資料として資料3-1から資料3-6までがございます。お手元にお揃いでしょうか。万が一、資料がないようでしたら、挙手にてお知らせください。

協議事項：養老町財務書類4表について

【会長】

それでは、早速、協議事項に入りますが、スムーズに進むよう、委員各位のご協力を、宜しくお願いします。

それでは、次の協議事項の「養老町財務書類4表について」を議題とします。これは昨年、開催された本審議会において、委員から概要説明を求めたものです。それでは、事務局の説明を求めます。

【事務局】

総務課の小島と申します。よろしくお願ひいたします。本日は、当町の財務書類を作成するうえで、より専門的な立場からご支援をいただいております、会計事務所より2名お越しいただいております。

まず、資料1ということで、「平成30年度決算 養老町財務書類4表の公表について」説明させていただきます。

－資料に基づき説明－

【会長】

ありがとうございました。只今、事務局の説明が終わりました。

これより質疑に移ります。何か質問・意見等がございましたら挙手にてお願いいたします。

－質問なし－

協議事項：第2次養老町行政経営改革プランの進捗について

次の協議事項に入ります。「第2次養老町行政経営改革プランの進捗について」を議題とします。事務局の説明を求めます。

【事務局】

企画政策課の松崎と申します。着座にて失礼します。

資料2ということで、「第2次養老町行政経営改革プラン取組状況表」について説明させていただきます。

－資料に基づき説明－

【会長】

ありがとうございました。只今、事務局の説明が終わりました。

これより質疑に移ります。何か質問・意見等がございましたら挙手にてお願いいたします。

【委員】

資料の見方について教えてください。取組項目「行政評価と予算編成などの連動システムの構築」の指標について、目標達成率「-130%」の意味を教えてください。

【事務局】

指標の見方ですが、前年度比で算出しております。令和2年度は、令和元年度比で、マイナス325万円の実績値で、コストが増加したことを示しています。

【委員】

前年度比で「-325万円」で、目標値に対して「-130%」ということでしょうか。

【事務局】

そうでございます。

【委員】

もう一つよろしいでしょうか。取組項目「時間外勤務の縮減」の指標について、目標達成率「31%」の算出方法について、詳しく教えてください。

【事務局】

こちらの指標ですが、基準値がございまして、基準値に対して目標値までの達成率を算出しております。今回の資料に記載がございましたので申し訳ございませんでした。

【委員】

わかりました。

【委員】

固定資産税は、昔は前納しますと割引などございましたが、今ではありません。分割でも前納でも違いがありません。クレジット決済にも取り組まれているようですが、収納率100%を目指してPaypay等の新たなキャッシュレス決済サービスの導入予定はありますでしょうか。

【事務局】

収納率の向上に関しまして、ただ今ご意見をいただきました新しいキャッシュレス決済も、多様な納入方法として、検討していく必要があると思っております。ただ現在のところは、導入予定はございません。

【委員】

コロナ過での対面を避けることにもつながりますし、皆さんポイントを貯める傾向もございますので、検討をお願いしたいと思います。

【会長】

私から一点確認事項ですが、ふるさと納税の実績が上がっていますが、何か要因はありますか。

【事務局】

新たにポータルサイトを追加したことや、「さとふる」でお肉の特集を組んでいただいたことで、非常に寄付が集まりました。また、特命チームで返礼品を検討するなど、そのあたりの取り組みの効果が出てきたと思っております。

【会長】

5億円の実績は、どの程度の規模なのでしょう。他の自治体と比較すると大きいのでしょうか。

【事務局】

県内では上から10番目以内です。多い自治体ですと、関市さんが10億円ほど集めています。総務省の方で返礼品の条件などが厳格な制度となりまして、また変動があるかもしれませんが、今は大垣市と同規模の実績です。

－その他質問なし－

【会長】

それでは、只今のご意見も踏まえて、事務局の方で取り組みを進めてください。

協議事項：公共施設の維持管理（町民プールの方向性）について

【会長】

それでは、町長からの諮問内容でもあります、次の協議事項の「公共施設の維持管理について」を議題とします。事務局の説明を求めます。

【特命リーダー】

特命事項推進チームリーダーの近藤です。着座にて失礼します。

それでは、協議事項の「公共施設の維持管理について」ご説明申し上げます。

－資料に基づき説明－

【会長】

只今、事務局の説明が終わりました。これより質疑に移ります。何か質問・意見等がございましたら挙手にてお願いいたします。

【副会長】

町民アンケートによりますと、町民プールの廃止という意見が多いですが、施設内にはスポーツジムなど他の利用もございます。全ての利用を廃止という方向性でよろしいでしょうか。

【特命リーダー】

特命チームの検討結果から判断したこととしまして、毎年積み上げられる赤字の運営状況から、利用休止または廃止という判断になりました。また、町民アンケートの結果からも、施設の廃止の意見をたくさんいただき、チームとしましては、施設の運営方法を早急に検討する必要があるという結論でございます。施設の方針については、直近で空調の改修が必要でございますが、約4億円かかります。集中管理型の空調で、施設を一部でも使用する場合は、修繕しなければなりませんし、サービスを維持するには運営委託費もかかりますので、やはり今後の利用は慎重な検討が必要でございます。

【委員】

一連の説明を聞かせていただいて、総合的に年間1億円近い赤字を計上しているということで、商工会目線で申し上げますと、経営としては全く論外でございます。健康増進に向けた町民サービスとして、高い志を持って始められたと思いますが、現状としては町民の大事な税金を垂れ流している状況ですので、この状況を続けていくのは理解を得られないと考え

ます。施設は廃止がよろしいかと思えます。

【委員】

毎年多額の赤字を出していますので、もっとスピード感を持って検討しなければなりません。すぐにでも廃止してはいかがでしょうか。まちの将来や子どもたちの未来を考えた施設利用をお願いしたいです。施設の運営費に莫大な費用がかかっているのも問題ですので、すぐに廃止していただきです。

【委員】

内容の確認ですが、学校プールと町民プールの改修費用の比較ですが、資料では10年ごとの設備機械改修費用が、町民プールのみにかかるような記載ですが、そういう理解でよろしいでしょうか。

【特命リーダー】

設備機械の多くは、町民プール独自のもので、学校プールにはないものでございます。

【委員】

了解しました。また、11ページの維持管理費ですが、ランニングコストという意味では町民プールは6,000万円と書いてありますが、これは委託費のみの金額で、実際には光熱費等を含めると、もっと多くなると思います。

【会長】

町民プールについては、ご意見が出たようですが、施設内の他の施設についてご意見ございますでしょうか。

【委員】

空調工事に約4億円かかるようですが、プールを廃止して他の施設を使用する場合に同じ金額がかかるのでしょうか。

【特命リーダー】

空調については、プールの空間と会議室やスポーツジム等の施設全体の空間が一元的に管理されておりまして、熱源も1つでございますので、施設を運営していくには、同額の空調の改修工事が必須となります。

【委員】

町内に会議室はいくつもありますし、代替が可能であると思います。スポーツ施設では総合体育館がございましたが、こちらは代替施設として利用が可能でしょうか。

【特命リーダー】

今の段階では、今後の施設の具体的な利用方法は決まっておりませんが、総合体育館の活用については、検討していく案の1つとして考えていく必要があると思っております。

【会長】

チームのご意向も理解していただいて、ご意見も出てまいりましたが、まとめますと町民プールは廃止の方向で進め、施設の利用方法は今後検討していくということで、審議会の意見としてよろしいでしょうか。他に何かご意見ございますでしょうか。

【特命副推進監】

補足で説明をさせていただきます。町民プール以外の施設は、総合体育館を利用するというご意見が出ておりましたが、公共施設の在り方として、施設の統廃合という方法もござい

ます。今後施設を存続させるかどうか、統廃合も含めた公共施設の維持管理について、一緒に検討をお願いしたいと思います。

【会長】

先ほど、総合体育館を代替施設として利用するという、委員からご意見が出ましたが、その点が含まれておりませんでした、審議会の意見としては、統廃合を含めて他の施設の利用の検討をするということによろしいでしょうか。

－その他質問なし－

ご意見もないようですし、それでは少し言葉が難しいですが、赤字になっている町民プールの利用については、廃止する。それ以外の、会議室やアスレチックなどは、統廃合を含めて検討するということになります。ここで賛否を問います。協議事項の「公共施設の維持管理について」賛成委員の挙手をお願いします。

－挙手全員－

【会長】

挙手全員です。よって本協議事項は、各委員からの意見を踏まえ、事務局と打ち合わせたうえで、答申書を作成し、町長への答申とさせていただきます。

協議事項：その他

【会長】

最後に、協議事項その他に入ります。
何かご意見等がございましたら挙手にてお願いいたします。

【委員】

養老町が、将来人口減少社会の中で維持できるよう、2050年に向けて施設の統廃合を進めていただき、生活に関わるインフラを整え、安心して住めるようにしていただきたい。そのための財源づくりに向けた、施設の廃止・統廃合であることを町民に伝えてもらいたいです。また、別の視点で考えると、国や県の財源ももっと活用できると思います。補助金等の情報を先取りして、いい提案をすれば国や県にも応援してもらえるといます。そういった財源がちゃんと確保されているということで、推進してください。さらに、町広報誌ももっと活用して情報発信に努めてください。情報発信を強化することで、こういった町民プールの廃止の意見も自然と町民から出てくるようになることを願います。

【会長】

その他、何かご意見等がございませんか。
それでは、特にご意見ご質問等がないようでしたら、以上を持ちまして、議事を終了し、議長職を終えます。
慎重審議、ご協力ありがとうございました。事務局へ進行をお返しします。

【事務局】

ありがとうございました。
長時間にわたり、熱心な議論ありがとうございました。養老町では持続可能なまちづくりを目指して、行財政改革に努めてまいります。今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたし

ます。

本日は、誠にありがとうございました。

閉会時刻 11時40分